

職場を動かす人事

株式会社タバネル 代表取締役 奥田 和広

目次

はじめに：これからの人事に求められる成果とは？

- 戦略を生かすために
- 人事の新たな役割を探る

■ 職場へのサービス提供者としての側面

- 職場を顧客と捉える
- 従業員体験を向上する
- 人事メンバーの満足度を上げる

■ 人事とマネジメントコントロールシステム

- 変革の推進役として
- 仕組み化の4つの視点
- 中間管理職の役割を見直す

■ 人事制度は運用と成果にこだわる

- 初めに成果を明文化する
- 成果が上がらない3要因

■ 人事パーソンが育むべき資本

- 3つの資本とは
- 人事メンバーの3資本を高める

むすび：同志として職場を動かす人事

- 職場目線で立ち向かう
- 自らが成長する姿を示す



奥田 和広（おくだ かずひろ） 株式会社タバネル 代表取締役 <https://tabanel-japan.com>

大阪府大阪市出身。1975年生まれ。同年父親がアパレル卸業を起業。経営者の後ろ姿を見て育つ。大学卒業後は、上場アパレル企業、コンサルティング会社を経て父親の会社へ。アクセサリ事業を立ち上げ、8年で40店舗、従業員170人を超える規模にまで成長させるが、市況の変化と無理な事業拡大が重なり倒産。その後、大手化粧品会社での管理職を経て、組織コンサルティング会社に勤務。自身の苦い経験から、強い組織をつくる必要性を痛感。組織コンサルティングのノウハウを体現したものがOKRであると確信して株式会社タバネルを起業。中小企業を中心にOKRの導入コンサルティングを行う。

著書：『本気でゴールを達成したい人とチームのための OKR』（ディスカヴァー・トゥエンティワン）